

## 姫路市夢前町・産廃処分場計画

### 住民の「建設反対」署名は6万筆超

自然豊かな姫路市北部の夢前町で、産業廃棄物最終処分場の建設計画が進められている問題で、地元住民らが集めた署名は6万筆を超えました。

協会は、いのちと健康を守る医療者の立場から、建設許可を認めないよう求める意見書を採択し、7月10日に姫路市へ提出しました。姫路・西播支部では、「建設許可を認めないよう求める院長署名」に取り組み7月10日に214筆の署名を提出しました。

※各医療機関で住民署名にご協力いただける先生は事務局までご一報ください。署名をお送りさせていただきます。 TEL 078 - 393 - 1817 担当 ; 田村まで



### 第247回幹事会のご案内

10月20日(土) 午後2時30分～ 於 姫路じばさんびる

◆情勢と運動対策、その他 税・社会保障一体改革、生活保護問題  
姫路市・夢前町産廃処分場問題、等 ◆支部の活動・企画 など。

幹事会には、会員の先生はどなたでもご参加いただけます。  
お問い合わせは、TEL 078-393-1817 田村まで。

医師・歯科医師・薬剤師・メディカルスタッフの皆さま

### 協会 第21回日常診療経験交流会

五感!六感!!ふれあう医療～感性を研ぎすまして

とき 10月28日(日) 午前10時～午後5時

ところ 神戸市産業振興センター (JR・高速神戸駅南・ハーバーランド)

### 投稿募集!

姫路・西播支部ニュースへの投稿を募集しています。趣味や日常お考えのことなどテーマは問いません。ぜひお寄せ下さい。

F A X : 078-393-1802 E-mail : tamura@doc-net.or.jp 担当事務局 田村まで

## 兵庫県保険医協会 姫路・西播支部ニュース

No.188 2012年9月25日発行



発行 兵庫県保険医協会姫路・西播支部 支部長 宗実琴子  
連絡先 〒650-0024 神戸市中央区海岸通1-2-31 神戸フコク生命海岸通ビル5F  
兵庫県保険医協会 TEL/078-393-1807 FAX/078-393-1802

### 第27回支部総会 記念講演会に33人

## 在宅患者のケア あらためて考えた



関本先生が在宅末期がん患者の緩和ケアについて講演した

姫路・西播支部は7月28日、第27回支部総会を姫路じばさんびるで開催し、11年度活動のまとめと12年度活動方針を採択した。また桃井健仁先生(姫路市)を新しく支部幹事に選出した。記念講演では「在宅末期がん患者における緩和ケア」をテーマに、関本クリニックの関本雅子先生が講演し、33人が参加した。参加者の感想文を紹介する。 (2面へ続く)

(1面から続く)

このたび、神戸市灘区で在宅ホスピスをご開業されておられる関本雅子先生のご講演会に参加させていただきました。

先生のご専門は麻酔科で、六甲病院緩和ケア病棟(ホスピス)医長としてご活躍ののち、2001年にご開業されておられます。

まず、感想を一言で申し上げますと、非常に感銘を受けた講演会でした。

私は父とともに赤穂市で開業医として働いている身として、患者さんの高齢化も進んでいることに加え、市内に慢性期の患者さんを受け入れてくださる病床も少ないことから、在宅の重要性を強く日々感じております。また緩和ケアは以前から興味のある分野でしたので参加させていただき、今後の臨床に大変有用な講演会となりました。

先生のご講演の中で驚いたのは、常に今日明日に分からないという患者さんが数人おられるという現実でした。

また、最近麻薬処方からしばらく遠のいておりましたので、薬の使い方が大変勉強になりましたし、その他にも先生のこれまでのご経験にて培われた細やかなご配慮や、患者さんおよびご家族への対応などもお話しくれました。

現在までに看取らせていただいた患者さんを思い出し反省するとともに、ご本人様の満足はもちろん、ご家族の方がのちに思い出される際にも在宅で介護してよかったですと思っていただけるよう日々精進して参りたいと改めて考える機会となりました。

このような講演会に参加させていただき、深く感謝申し上げます。

【赤穂市 三上 雅美】

### 兵庫県保険医協会姫路・西播支部役員

【任期】(2012年7月～2014年6月) (地区・五十音順、敬称略)

|             |               |               |
|-------------|---------------|---------------|
| ＜支部長＞1人     | ＜幹事＞13人       | 京 寿学(相生市)     |
| 宗実 琴子(姫路市)  | 石橋 悦次(姫路市)    | 長濱 通正(相生市)    |
| ＜副支部長＞6人    | 津田 賢治(姫路市・歯科) | 宮崎医津博(赤穂市)    |
| 池内 春樹(姫路市)  | 綱島 武彦(姫路市)    | 白岩 一心(赤穂郡・歯科) |
| 湯之上 茂(姫路市)  | 西川 義規(姫路市)    | 宮本美智子(佐用郡)    |
| 正木 茂博(神崎郡)  | 野中 仁作(姫路市)    | ＜顧問＞1人        |
| 河原 幸義(相生市)  | 古谷 素敏(姫路市)    | 杉本 敏夫(相生市)    |
| 清水 映二(たつの市) | 桃井 健仁(姫路市) 新  |               |
| 高森 信岳(たつの市) | 宇野 千里(たつの市)   |               |

西播社保協・第22回総会

## 社会保障守る運動 草の根から



全日本民主医療機関連合会の藤末衛会長が記念講演した

西播社会保障推進協議会(西播社保協)は7月29日に、姫路自治福祉会館で45人が参加して第22回定期総会を開催した。

宗実琴子会長(協会姫路・西播支部支部長)は主催者挨拶(文書)で、野田内閣の消費税増税と社会保障改悪の「税と社会保障一体改革」に反対し、国民皆保険、社会保障を守る運動を地域から草の根から強力にすすめようと呼びかけた。

総会は活動のまとめと方針案、決算・予算案、監査報告、役員改選案が提案され、いずれも拍手多数で採択された。討論では、生活保護バッシングと生活保護法改悪の動き、姫路市に対する子ども医療費無料化要求などのとりくみ、子ども・子育て支援新システム撤回対策について意見が出された。

総会第2部の記念講演は、「東日本大震災後の民医連のとりくみー今後の医療と介護はどうあるべきか」をテーマに、全日本民主医療機関連合会の藤末衛会長が講演した。

藤末会長は、東日本大震災に対し民医連と共同組織が史上最大規模の支援活動を行い、政府に対して被災者と被災地の実態から抗議と提言をつづけてきたことを報告した。この中で、東日本大震災は行き詰まった新自由主義、構造改革の果てに起こったものと特徴づけ、復興には人と環境にやさしい持続可能な経済と社会保障への転換が必要であると述べた。